

アメリカ人女性チーム、鈴鹿4時間耐久ロードレースで大成果



© SYNERGY FORCE MORIWAKI CLUB 2014

シナジーフォース・モリワキクラブから鈴鹿4時間耐久ロードレース参戦したアメリカ人女性ライダー2人のペアは、単に参戦を実現させただけでなく、極めて過酷なこのレースを69チーム中、28位完走を果たすという大きな成果をあげることができました。シナジーフォース・モリワキクラブは、アメリカ人ライダーのメリッサ・パリス選手、そしてシェリーナ・モレダ選手と共に決勝日に向けて最大限の努力を積み上げて参りました。このチームの目指した現実的な成果は、確実に、そして無事に完走を果たすことでした。ゆえに、大混戦の中、28位という想定を大きく超えたりザルトを勝ち得たことに対し、とても前向きな驚きを持っております。このアメリカ人ペアは、予選59番手スタートながら31人抜きを成し遂げたこととなります。シナジーフォース・モリワキクラブの経験豊富でプロフェッショナルなモリワキチームに、ライダー2名はしっかりと支えられ、結果を残すことが出来ました。

予選順位を考えれば、チームもこの結果には大変満足し、そして喜んでおります。公式練習が行われた木曜日、限られた大変短く貴重な練習走行時間中に、メリッサ・パリス選手が2周目のヘアピンコーナーの立ち上がり加速中にリアタイヤがグリップを失った後、再び急激にグリップした為にハイサイドを起こし転倒してしまいましたが、不幸中の幸いは、他のライダーの走行ラインからは外れた方向にパリス選手が滑って行ったことです。転倒したパ



**SynergyForce MORIWAKI Club**  
**Suzuka 4 Hours Endurance Road Race**  
**鈴鹿4時間耐久ロードレース「シナジーフォース・モリワキクラブ」**  
メリッサ・パリス選手&シェリーナ・モレダ選手  
RIDERS: Melissa PARIS / Shelina MOREDA



リス選手に怪我はなかったものの、自力で転倒したバイクをピットに戻すことができませんでした。結果として、シェリーナ・モレダ選手は予選前の唯一の練習走行を一度も走ることができませんでした。

金曜日のセッションにはマシンの修復を間に合わせたシナジーフォース・モリワキクラブのメカニックは、モレダ選手に車を託し、彼女本人にとっては二週間前の事前テストに次いで通算二度目となる鈴鹿サーキット国際レーシングコースの感触をフリープラクティスセッション中に確かめることができました。気温は37度、湿度は90%を超える環境において、パリス選手もモレダ選手も事前テストと比較して大幅にタイムアップ。予選にあっては、パリス選手のマークしたタイムで69台中59番手につけました。

#### メリッサ・パリス選手コメント (レース後) :

このレースを終え、充実感を感じています。このプロジェクトを実現させるために投入された皆の努力は、それは大変なものでした。ライダーとしては、どのようなサーキットなのか、どのように過酷なのか、またどのようなライバルと戦うのかなど、確信的な情報が不足する中で明確な目標を持つことは難しかったです。言ってみれば、目隠しされて現場入りしたような感じで大変なレースになることは明らかでしたが、予選から決勝レースが進むにつれタイムや順位が上がっていくのを目の当たりにすると、また戻ってきて、またこのレースをしてみたいと強く思うようになりました。合わせて、モリワキファミリーの家族的な空気づくりはもちろん、シナジーフォース・ジャパンや FIM も素晴らしく力いっぱい支援して頂いたので、このプロジェクトはその意味でライダーとしてプッシュするモチベーションになりました。もう一度、この鈴鹿に挑みたいと思っています!

#### シェリーナ・モレダ選手コメント (レース後)

事前テストを実施した時と今では、私達は全く違うチームに成長したと感じています。メリッサも私自身も鈴鹿は初めてのサーキットで、とても不安でした。ライダーとして大仕事になると覚悟はしていましたが、レースウィークにはチームは強い絆が生まれ、たった予選から決勝レースに向けての短期間でどれだけのタイムアップがあったかを見ても、率直に驚くべき成長があったと思っています。メリッサがチームメイトで、本当に良かったと思っています。スタート地点で、既にチームがリズムに乗っていると感じていました。スタートライダーのメリッサが私が支えていたバイクに向かって走ってきて、スタートを切ったときも、全てがスムーズでした。ピットストップも流れるように行われ、チームのサポート体制も大変強固なもので、全てが素晴らしかったと感じています。そして、鈴鹿サーキットでレースをするという私の「夢」が、やっと実現しました。いま、私は恐らく世界で一番幸せな女の子だと思います。素晴らしいチーム、素晴らしいサーキットと良いバイク、最高のチームメイトと最高にクールなスポンサー、そして絶大な支援をしてくれる FIM の女性コミッションがいて、これ以上ない最高の環境です。本プロジェクトに関わったすべての人





**Synergy Force MORIWAKI Club**  
**Suzuka 4 Hours Endurance Road Race**  
鈴鹿4時間耐久ロードレース「シナジーフォース・モリワキクラブ」  
メリッサ・パリス選手&シェリーナ・モレダ選手  
RIDERS: Melissa PARIS / Shelina MOREDA



に、ありがとうございます。

#### チーム代表、森脇 緑コメント

レース前、多くの関係者からレースリザルトの予想はどうかという問い合わせを頂きましたが、私はまずは無事に完走することを目指します、とお応えしてきました。鈴鹿サーキット国際レーシングコースは世界的にみてもとても難しいサーキットであるだけでなく、鈴鹿4時間耐久ロードレースは国内ライダーの強豪ひしめく過酷なレースです。彼女たちは素晴らしい女性ライダーですが、共に挑む初めてのレースでここまでの結果が得られたこと、信じられません。このプロジェクトの意義はとても重いものがあり、いま、とても嬉しく思っています。

#### FIM ウィメンズ・コミッション、ニタ・コーホネン氏コメント

メリッサとシェリーナ、二人とも本当に良くやったと思っています。極めて過酷な状況下において、彼女たちは素晴らしい働きをしました。合わせて、モリワキチームにチームの一員として暖かく迎え入れてもらっていた状況を見て嬉しく思うと共に、このプロジェクトを実現させるために大変な苦勞を背負ってくれたことに感謝します。また、本プロジェクトのスポンサー、「シナジーフォース・ジャパン」、そして「MOTUL」が共に感動を共有してくれたことはとても素晴らしいと感じました。この信じられないレースを実現させてくれたライダー二人、そしてモリワキにも改めて感謝しております。

最後に、本件プロジェクトは、MOTOGP やワールドスーパーバイクを含む世界中のモータースポーツニュースを発信する「世界モーターサイクリズム連盟(FIM)」の公式ホームページにおいて、FIM の記録更新となる 3 日間、単独で 100,000 件以上のリーチを達成しただけでなく、チームの母体となるモリワキエンジニアリングのフェースブック等においても累計 80,000 件以上のリーチを達成致しました。

このプロジェクトの感動を共有して頂いたすべての皆様のご協力、ご支援に重ねて御礼申し上げます。

END OF PAGE

**HONDA**

**MAF**  
TOOLS

**NGK**  
SPARK PLUGS

**NISIN**

**D.I.D**

**YUTAKA**  
Chain for the Future

**X.A.M**

**Arai**  
DESIGN

**MOTUL**

**DRP**

**DUNLOP**

**PERSEND**

**V.**

**racing**  
www.motogp.com